



2026年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 前田工織株式会社 上場取引所 東
コード番号 7821 URL <https://www.maedakosen.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 前田 尚宏
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 斉藤 康雄 TEL 0776-51-3535
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第1四半期の連結業績（2025年7月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第1四半期	18,742	19.7	3,386	△6.8	3,701	10.6	2,577	12.3
2025年6月期第1四半期	15,659	13.6	3,632	33.9	3,347	22.9	2,294	23.4

(注) 包括利益 2026年6月期第1四半期 2,868百万円 (62.5%) 2025年6月期第1四半期 1,766百万円 (△12.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第1四半期	38.43	38.37
2025年6月期第1四半期	33.75	33.69

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第1四半期	88,129	70,376	79.8
2025年6月期	86,959	68,446	78.6

(参考) 自己資本 2026年6月期第1四半期 70,311百万円 2025年6月期 68,381百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	12.00	—	14.00	26.00
2026年6月期	—				
2026年6月期（予想）		14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	36,200	11.3	6,150	△14.0	6,150	△14.9	4,250	△14.0	63.37
通期	67,500	5.3	11,000	△8.5	11,000	△10.3	7,600	△19.9	113.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年6月期1Q	68,080,612株	2025年6月期	68,080,612株
② 期末自己株式数	2026年6月期1Q	1,015,775株	2025年6月期	1,015,775株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年6月期1Q	67,064,837株	2025年6月期1Q	67,997,926株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられたものの、雇用及び所得環境の改善により個人消費に持ち直しの動きがみられたほか、企業による設備投資も底堅く推移し、緩やかな景気回復が続きました。一方で、景気の先行きについては、物価上昇の長期化により個人消費が低迷するリスクや、米国の通商政策が世界経済を減速させるリスク等の懸念材料があり、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、2023年8月に公表した中期経営計画「グローバルビジョン∞ - PART II -」（2024年6月期～2027年6月期）に基づく各種施策を推進しています。

既存事業の強化については、高付加価値な製品・工法を提供するための研究開発や生産性向上等を目的とした設備投資を計画的に実施しており、M&Aについては、前期に取得した子会社のPMI（M&A後の統合プロセス）に注力するとともに、引き続き、M&Aの対象となる候補企業の探索を進めております。

また、グローバルネットワーク拡充については、建設関連資材や鍛造ホイールなどの当社グループの主力製品をグローバル市場で販売する取組みを積極的に展開しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は18,742百万円（前年同期比19.7%増）となりました。利益面におきましては、営業利益は3,386百万円（同6.8%減）、経常利益は3,701百万円（同10.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,577百万円（同12.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（ソーシャルインフラ事業）

主力の土木・建築資材事業については、政府による国土強靱化対策等を背景に社会インフラ整備や老朽化対策の底堅い需要が継続し、当社の主要製品である盛土補強材が堅調であったことに加え、汚濁防止膜などの海洋関連資材、河川護岸用資材、構造物メンテナンス関連の資材等が好調に推移し、売上・利益とも前年同期の実績を上回りました。

また、当社グループ会社によるその他の事業も概ね計画通りの実績となりましたが、水産加工事業は販売単価下落の影響により売上・利益とも前年同期の実績を下回りました。

なお、2024年12月に子会社化した株式会社屋工房、2025年4月に子会社化した前田工繊産資株式会社の業績についても概ね計画通り進捗しており、当第1四半期連結累計期間における当事業の売上・利益の増加に寄与しております。

当事業の売上高は12,381百万円（前年同期比39.9%増）、営業利益は2,490百万円（同20.3%増）となりました。

（インダストリーインフラ事業）

自動車用鍛造ホイール事業については、BBSジャパン株式会社において、国内向けOEMの販売数量の減少がありました。また、海外向けOEMやアフター市場向け販売は堅調に推移し、売上・利益とも前年同期並みの実績となりました。また、海外子会社であるBBS Motorsport GmbHについては、前期の大口取引の反動減により、売上・利益ともに前年同期の実績を大きく下回りましたが、当期計画に対しては、売上・利益とも順調に進捗しております。

衣料・各種産業資材事業については、市況回復により精密機器用ワイピングクロス等の主力製品の販売が好調で、売上・利益とも前年同期の実績を上回りました。

当事業の売上高は6,361百万円（前年同期比6.6%減）、営業利益は1,260百万円（同32.4%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,169百万円増加し88,129百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,425百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が504百万円、商品及び製品が386百万円、流動資産のその他が358百万円それぞれ減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が1,680百万円、電子記録債権が859百万円、仕掛品が202百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ256百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が279百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ760百万円減少し17,752百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ550百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が543百万円、電子記録債務が131百万円それぞれ増加したものの、未払法人税等が685百万円、未払金が323百万円、賞与引当金が174百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ210百万円減少いたしました。これは主に、リース債務が233百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,930百万円増加し70,376百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1,638百万円、為替換算調整勘定が243百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年8月8日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,270	21,765
受取手形、売掛金及び契約資産	10,221	11,902
電子記録債権	5,198	6,057
商品及び製品	8,215	7,828
仕掛品	2,220	2,422
原材料及び貯蔵品	5,676	5,782
関係会社短期貸付金	29	—
1 年内回収予定の関係会社長期貸付金	120	—
その他	933	574
貸倒引当金	△22	△44
流動資産合計	54,862	56,288
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,301	19,250
減価償却累計額	△9,062	△9,052
建物及び構築物（純額）	10,239	10,198
機械装置及び運搬具	28,384	28,457
減価償却累計額	△21,524	△21,883
機械装置及び運搬具（純額）	6,859	6,574
土地	6,436	6,377
リース資産	5,049	4,857
減価償却累計額	△2,373	△2,400
リース資産（純額）	2,676	2,456
建設仮勘定	381	720
その他	6,505	6,575
減価償却累計額	△5,627	△5,711
その他（純額）	878	864
有形固定資産合計	27,470	27,191
無形固定資産		
ソフトウェア	194	244
ソフトウェア仮勘定	19	0
商標権	411	399
その他	858	839
無形固定資産合計	1,484	1,483
投資その他の資産		
投資有価証券	935	1,009
関係会社長期貸付金	—	120
繰延税金資産	1,434	1,302
その他	773	734
投資その他の資産合計	3,142	3,165
固定資産合計	32,097	31,840
資産合計	86,959	88,129

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,598	3,142
電子記録債務	1,134	1,265
1年内返済予定の長期借入金	270	231
未払金	2,808	2,484
リース債務	656	637
未払法人税等	3,315	2,629
賞与引当金	1,098	923
その他	832	848
流動負債合計	12,713	12,163
固定負債		
長期借入金	355	313
長期未払金	612	612
リース債務	2,588	2,354
繰延税金負債	234	255
役員退職慰労引当金	61	63
退職給付に係る負債	1,795	1,837
その他	151	151
固定負債合計	5,799	5,589
負債合計	18,513	17,752
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,422	6,422
資本剰余金	7,736	7,736
利益剰余金	54,635	56,274
自己株式	△1,915	△1,915
株主資本合計	66,879	68,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	347	398
為替換算調整勘定	1,105	1,349
退職給付に係る調整累計額	48	45
その他の包括利益累計額合計	1,502	1,793
新株予約権	64	64
純資産合計	68,446	70,376
負債純資産合計	86,959	88,129

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
売上高	15,659	18,742
売上原価	9,505	11,845
売上総利益	6,154	6,896
販売費及び一般管理費	2,522	3,510
営業利益	3,632	3,386
営業外収益		
受取利息	41	57
受取配当金	3	3
為替差益	—	171
受取保険金	0	85
受取補償金	96	—
固定資産売却益	196	15
その他	10	53
営業外収益合計	348	387
営業外費用		
支払利息	22	18
為替差損	597	—
固定資産除却損	6	31
その他	5	22
営業外費用合計	632	72
経常利益	3,347	3,701
税金等調整前四半期純利益	3,347	3,701
法人税、住民税及び事業税	845	992
法人税等調整額	207	131
法人税等合計	1,052	1,124
四半期純利益	2,294	2,577
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,294	2,577

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	2,294	2,577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44	50
為替換算調整勘定	△570	243
退職給付に係る調整額	△2	△2
その他の包括利益合計	△528	291
四半期包括利益	1,766	2,868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,766	2,868

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ソーシャル インフラ事業	インダストリー インフラ事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	8,849	6,810	15,659	—	15,659
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2	0	2	△2	—
計	8,851	6,810	15,662	△2	15,659
セグメント利益	2,069	1,863	3,933	△301	3,632

(注) 1. セグメント利益の調整額△301百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ソーシャル インフラ事業	インダストリー インフラ事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	12,381	6,361	18,742	—	18,742
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2	—	2	△2	—
計	12,383	6,361	18,744	△2	18,742
セグメント利益	2,490	1,260	3,750	△364	3,386

(注) 1. セグメント利益の調整額△364百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	812百万円	830百万円
のれんの償却額	—	19百万円